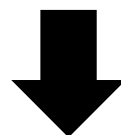


⑦中国化粧品市場への進出形態の検討

1. 中国市場への進出



日本で製造した化粧品(MADE IN JAPAN)を中国市場へ輸出する場合、中国での薬事申請や関税の問題があり、進出が難しい。



既に中国市場に進出している日本のOEMメーカー(日系OEMメーカー)に製造を委託し、「日本品質の化粧品」として中国市場に投入するという形での中国進出も考えられる。

※中国市場への進出方法としては、中国で幅広い販路を持っている中国の薬房、健康食品メーカー・OTC医薬品メーカーと提携し、それぞれの強みを生かした化粧品事業を展開することも考えられる。

2. 中国進出している日本の化粧品製造受託会社 例

以下のように、日本の化粧品OEM・ODMメーカーも中国市場に進出しており、現地でOEM・ODMビジネスを展開している。

A. 工場稼働中の企業

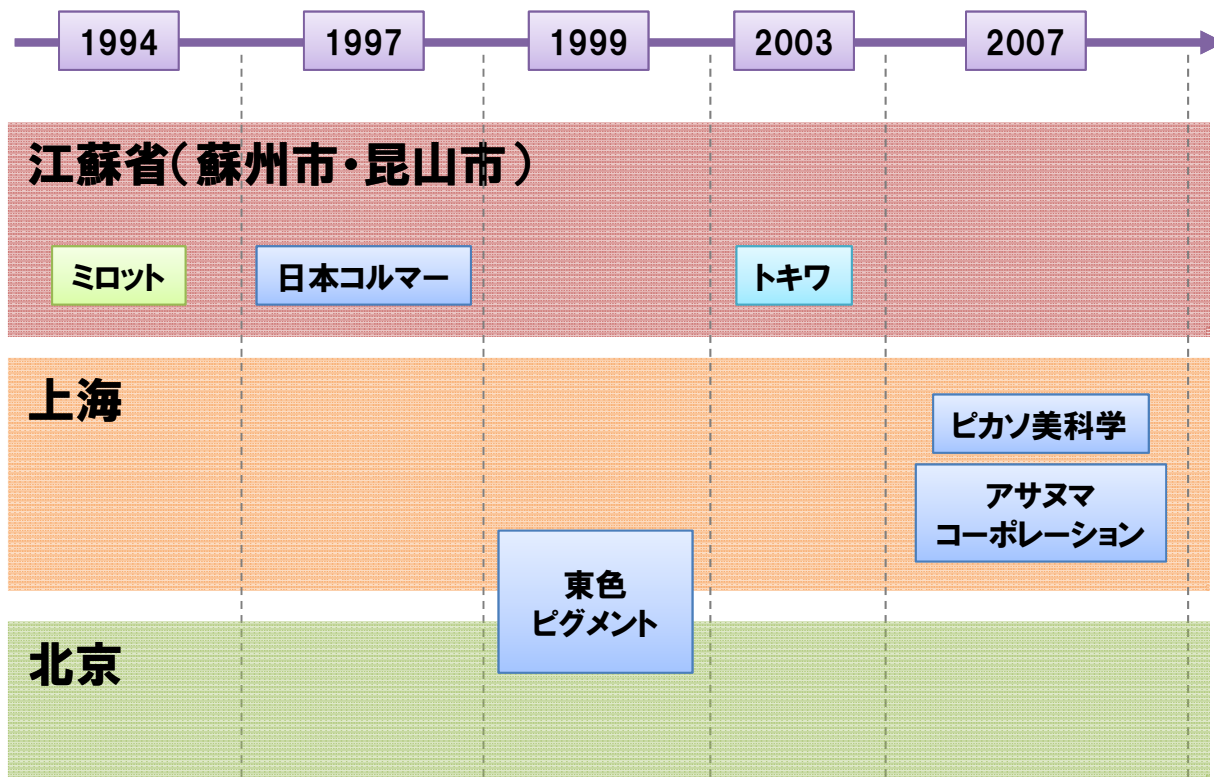
企業名	中国進出年	拠点1	拠点2	現地法人名
ミロット	1994年	江蘇省蘇州	-	蘇州百美化粧品有限公司(中国)
日本コルマー	1997年	江蘇省蘇州	-	科瑪化粧品(蘇州)有限公司
東色ピグメント	1999年	上海	北京	北京東彩日用化学品有限公司 上海東色日化有限公司
トキワ	2003年	江蘇省 昆山市	-	昆山永青化粧品有限公司
アサヌマコーポレーション	2007年	上海	-	上海麻沼化粧品有限公司
ピカソ美科学	2007年	上海	-	美創化粧品研究開発(上海)有限公司

B. 工場設立検討・準備中の企業

企業名	中国進出年	拠点1	拠点2	現地法人名
トレミー	2011年	上海	-	
日本ゼトック	2010年	上海	-	
コスモビューティー	2004年	上海	-	島屋通商国際貿易(上海)有限公司

3. 各企業の中国への進出状況

A. 工場稼働中企業



ミロットは合併会社を設立して進出。
(メナードや旧ヤオハン・グループ、中国側企業など
6社による合併)
当時の出資比率は日本側80%、中国側20%。
現在は日本独資となっている。

トキワはM&Aに
より進出。

B. 工場設立準備中企業

トレミー

2011年
上海に貿易事務所開設

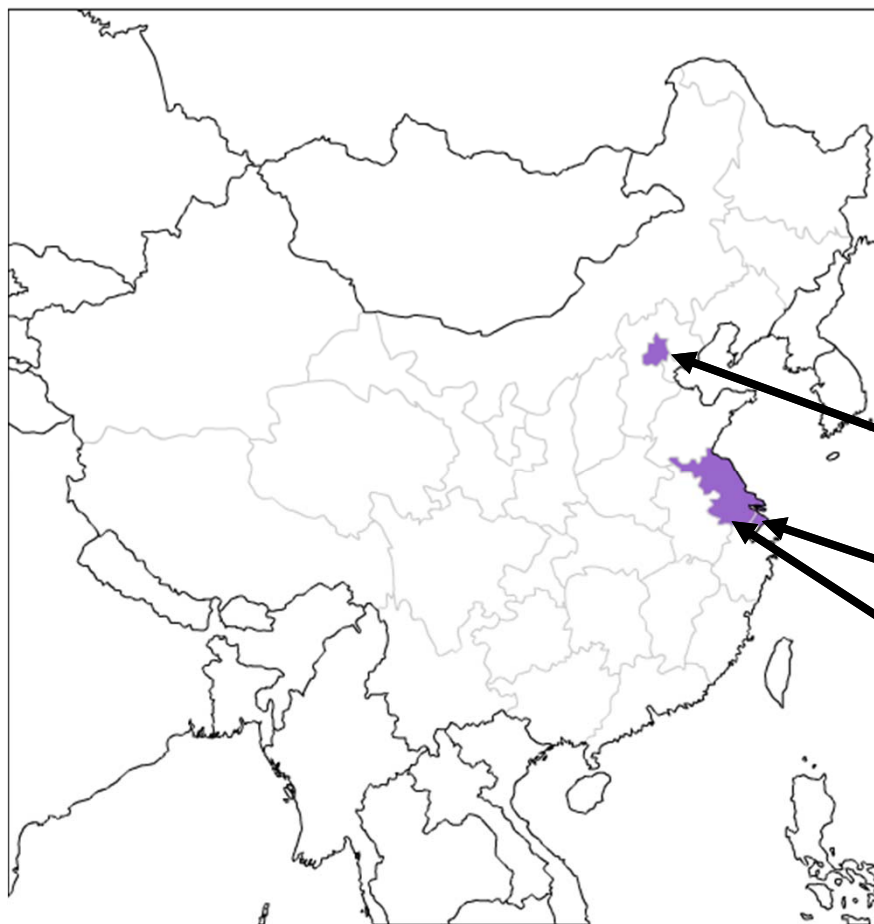
日本ゼトック

2010年
上海に駐在員事務所開設

コスモビューティー

工場設立準備中
(2004年に島屋通商国際
貿易(上海)有限公司
を設立し、貿易業務を行っ
ている)

(参考)進出エリア



全メーカーが上海か江蘇省に拠点を持っている。

「東色ピグメント」は進出当初から上海に加え、北京にも拠点を構えている。

「上海」「江蘇省」「北京」
いずれも沿岸部(中国東部)に位置する。

北京

上海

※駐在員事務所含む

江蘇省

トキワの工場がある昆川市は、江蘇省最南部にあり、上海市西北西約55km、蘇州市東35kmに位置する